

地域づくり  
計画

# 「あさ夢プラン」

「美しく」「楽しく」「人にやさしい」まち 厚狭  
～ずっと住み続けたいまちに～



美しい山と川を守り続ける

厚狭地区では、地域課題の解決に向けた取組を持続的に行う組織である地域運営組織「厚狭地区運営協議会」を設立します。地域づくり計画はその取組を具体的に定めた計画です。令和5年6月に第1回のワークショップ、令和6年3月に全世帯を対象としたアンケート、6月に第2回のワークショップを行い、厚狭の良さや課題、良さを生かしたり課題を解決したりする取組のアイデア等の意見を集約してきました。「ずっと住み続けたい」と思えるまちにするため、できるところから実現していきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いします。

厚狭地区運営協議会

## 人口統計データから見た厚狭の状況

厚狭地区の人口は現在、約1万人ですが、1年に50名（0.5%）程度ずつ減少を続けています。厚狭のもつ魅力から市全体の減少率の1/2程度には抑えられていますが、減っていることに変わりはありません。年齢階層別の人口を見るとやはり少子高齢化の兆候がうかがえますが、40代とその子ども世代の10代にもピークが見られるところに厚狭の特徴（強み）があります。

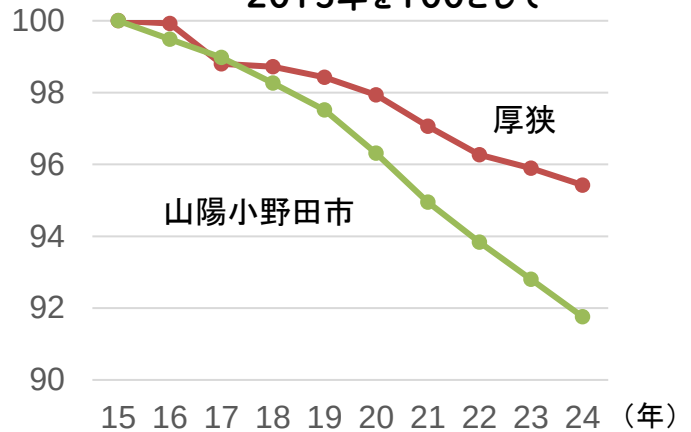
地域課題の解決のため「地域住民が主体的に考え、地域でできることは地域でやる」ことが求められていますが、この現役世代や若者世代の力を結集できるかどうか、5年先、10年先の地域づくりのカギになると言えます。

## アンケートから見た厚狭の課題

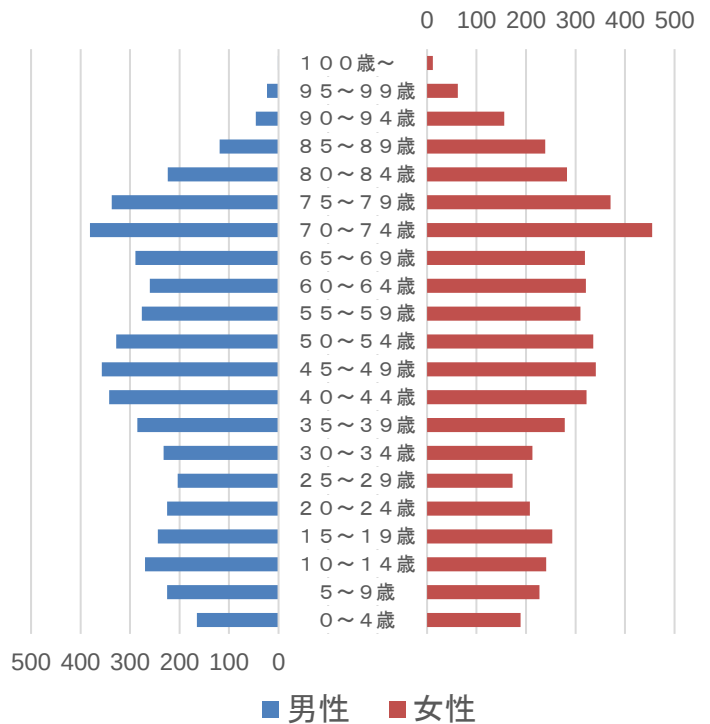
問. 日常生活で困っていることや不安に感じていること（上位12項目を抜粋）

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 高齢化が進んでいること     | 479 |
| 災害への備えや避難に関すること | 274 |
| 自治会や団体の役員のなりて   | 258 |
| 空き家が増えていること     | 251 |
| 健康面への不安があること    | 214 |
| 庭作業などの軽作業       | 202 |
| 農地・山林の維持管理      | 199 |
| 医療体制に不便を感じる     | 136 |
| 生活道路などの環境整備     | 131 |
| 仲間と気軽に集まる場所がない  | 124 |
| 買い物・通院などの移動手段   | 111 |
| 近くにコンビニ・スーパーがない | 107 |

厚狭地区の人口の推移  
2015年を100として



厚狭地区の年齢階層別人口  
2024年3月



## 計画の実現に向けて ～新しい人材の参画を求めています～

アンケートやワークショップに参加された方々の地域づくりに関するアイデアをもとに「地域づくり計画」を作成しました。「今後考えられる取組」の中には、すぐには実現できそうにない取組もありますが、あえて計画に盛り込んでいます。めざす厚狭の将来像に必要なからです。今後、実現に近づけるためには、先進事例を研究したり、ノウハウのある新しい人材や団体の参画を進めたりすることも必要になってくると思われます。計画に賛同して参加したいという方、計画を実現するノウハウのある方の情報をもっている方、ぜひ、連絡をお願いします。



<ものみん>  
厚狭小学校  
オリジナルキャラクター

作成：令和6年8月

【問い合わせ先】

発行：厚狭地区地域運営組織形成検討会

厚狭地域交流センター

TEL (FAX) 0836-72-0507

MAIL [asa-center@city.sanyo-onoda.lg.jp](mailto:asa-center@city.sanyo-onoda.lg.jp)